

平成29年12月17日

大宮警察署
警務課長殿

要望書

「風俗店火災事件の被害者の方々の個人情報に関する取り扱いについて」

性風俗で働く人々の人権を擁護する団体として、本日12月17日大宮の風俗店で発生した火災事件の被害者の個人情報に関する取り扱いに関し、下記の通り要望致します。

記

今回の火災で亡くなられた方々、被害に遭われた方々、当該風俗店関係者の氏名を原則非公開とし、マスコミ各社に対し、プライバシー保護の要請を警察として徹底して下さいますようお願い申し上げます。

性風俗で働くほとんどの人々は、性風俗の仕事に従事していることを家族や友人などに内緒にしているという現実が調査等により明確になっております。しかしそのような中、過去にも、性風俗で働く人や顧客が犠牲となる、風俗店火災や事件などがある度に被害者の氏名や写真、素性、被害者のご家族の職場や住所などが特定され、マスコミによる報道被害、プライバシー侵害、風俗で働いていたことに対する誹謗中傷等、甚大な人権侵害が起きてきました。今回の火災事件においても、被害者を特定するような報道やネットでのプライバシー侵害が懸念されます。

上記を踏まえ、警察として、マスコミ各社に対しても、被害者や当該風俗店関係者のプライバシー保護を徹底して下さいますよう、強く要望いたします。

性風俗で働く人々の支援団体

SWASH(スウォッシュ)

代表 要 友紀子

メール：mail.swash@gmail.com

Web サイト：http://swashweb.sakura.ne.jp/

性暴力サバイバーの支援団体

RC-NET(レイプクライシス・ネットワーク)

代表 岡田実穂

メール：rc-net@goo.jp

Web サイト：http://www.rc-net.info/